

「報告会」を開催しました

- Q** 民生委員の処遇改善を。
- A** 今後も関係機関に働きかけていく。
- Q** 国民健康保険の赤字はどうなるのか。
- A** 滞納の徴収率を上げ、健康増進による医療費の削減を行う等に努めたい。
- Q** 人口減の今、秋月の小中一貫校は必要か。
- A** 市の負担額が6億円で建設できるといふことは有益だと考える。
- Q** 中山間地域への対策の具体化を。
- A** 議会としても働きかけを行う。
- Q** 地域おこし協力隊の積極的な利用を。
- A** 地域コミュニティを推進し、地域と行政の協力を促していく。
- Q** 消防団の定員の見直しを。
- A** 定数と地域の実情を注視していく。

合計296名の参加がありました。

報告会では市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。各会場でのご意見を掲載します。

朝倉会場(27名)

Q 老朽危険空き家対策の現状は。



立石会場(97名)

- Q** 新市庁舎の概要は。
- A** ピーポート、歴史資料館の隣に平成32年度完成予定である。
- Q** 空き家の調査を行っているのか。
- A** 個人情報保護の観点から空き家の全体的な把握は難しい。
- Q** 市庁舎移転後は治安の面などで不安である。
- A** 跡地利用については未定である。ご意見を反映できるようにしたい。



三奈木会場(41名)

- Q** 国民健康保険の見通しは。
- A** 5億6千万円の赤字があり、解消すべき問題である。
- Q** 小中学校の耐震基準は。
- A** 国の指針に基づき設定している。
- Q** 十文字公園は魅力ある公園となり得るのか。
- A** 基本設計等が提示されるので、注視していく。
- Q** 伝統芸能を守り、情報発信力を高めるべきだ。
- A** 流入人口を増やすための施策を打ち出せるようにしていく。



飛び出せ! 議会

「議会報

上秋月会場(50名)

- Q** 秋月郷土館長の前勤務先での不適切な引用に関する考えは。
- A** 全員協議会などで議論を行っている。平成29年3月まで任期があり、その後については検討していきたい。
- Q** 秋月小中一貫校建設について、議会として真剣に議論すべきである。
- A** 開校が1年延びたこともあり、地元でもどうあるべきか十分考えてほしい。県下で最初の義務教育学校になるに相応しい学校となるように、議会としても考えていく。
- Q** 鳥獣害対策をもっと強力に行うべきだ。
- A** 上秋月地区には防護柵の設置等を行った。今後も十分な協議のもとに進めていく。



杷木会場(50名)



朝倉市議会は「開かれた議会」を目指して、平成28年10月26日、27日、28日に議会報告会を開催しました。今年も18名の議員が2班に分かれて、6ヶ所で開催し、

馬田会場(31名)

- Q** 秋月郷土館の館長問題の追及を。
- A** 一般質問や全員協議会などで議論を行っている。
- Q** 老朽危険空き家対策の今後は。
- A** 法律に基づき、県が基準を設けている最中である。
- Q** 夏休みに小学校の図書館をもっと開けるべきだ。
- A** 執行部に繋げ、検討したい。



- A** 条例を基にネットを張るなどの簡易的な執行ができるようになった。
- Q** 市が推し進める総合的体育施設建設をはじめとする大型事業と財政的な判断はどうか。
- A** 国庫補助事業などを活用し、費用対効果を考慮して見極めたい。
- Q** 総合的体育施設の市の負担額は。施設は本当に必要なのか。
- A** 実質的には17〜18億円の負担であり、甘木や杷木の体育館を廃止して、再編する意味合いもある。市民の意見をくみ取るのも議会の大事な役割であり、賢明に判断する。
- Q** 議員報酬を上げる議案が可決されたが。
- A** 未来の議員に十分な報酬を払うべく決した。
- Q** 婚活事業に力を入れるべきである。
- A** 本市では「縁結び応援事業」という名称で実施している。